

福祉総合学科（課程レベル）アセスメント・ポリシー

2026年度生以降

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	福祉について基本的な知識を身に付け、適切に理解して活用することができる。
DP2	福祉、保育、介護の現状を理解し、現場に必要な知識・技能を活かして、主体的に課題を探究することができる。
DP3	すべての人々の福祉の増進を目指し、社会人として必要な倫理性と人権意識を身に付け、多様な価値観を尊重して行動することができる。
DP4	専門的な知識や技能に基づいて、論理的かつ批判的思考力及び規範的判断力を身に付け、主体的に活用することができる。
DP5	国際的・地域的双方の視点から、国境や文化の境を越えて共感し行動することができる。
DP6	生涯学習する意欲と能力を身に付け、持続可能な社会、孤立や排除の無い社会づくりに連携・協働しながら貢献することができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメント・プラン	対応するDP						責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6		
1	成績評価	コースごとにDP1からDP6の修得に対応する科目を選定し、当該科目の成績評価（成績分布状況・単位修得率等）についてのデータから、学生個人のDPの修得度を測定するアセスメントシートフォーマットを作成し、アセスメントを行う。	○	○	○	◎	○	○	教授会、学科会議 （教務委員会・各コース）	
2	履修状況	コースごとにDP1からDP6の修得に対応する科目を選定し、当該科目の成績評価（成績分布状況・単位修得率等）についてのデータから、DPの修得を可能にする履修状況が達成されているかについてアセスメントを行う。	◎	○	○	○	○	○	教授会、学科会議 （教務委員会・各コース）	
3	海外プログラム	実施状況、参加者、アンケート結果を資料として、アセスメントを行う。					◎		教授会、学科会議 （海外研修科目担当）	
4	地域活動	くじらキッズ（子育て支援ルーム）、子育て講座など地域活動への参加学生に関する情報からアセスメントを行う。					◎		教授会、学科会議 （地域活動主催）	
5	検定/資格（外部語学検定試験・国家資格含む）等	資格取得/国家試験合格実績（受験条件充足率・受験率・合格率等を含む）からアセスメントを行う。		◎					教授会、学科会議 （実習国試委員会）	
6	養成課程	修了者数・修了率・成績分布等から、アセスメントを行う。		○	◎				教授会、学科会議 （養成課程担当）	